令和８年度　専攻科　後期　学力選抜試験

受験番号		氏名	

総得点

建築計画（２の１）

（問１）以下の住宅・集合住宅計画に関する文章の正誤を判断し，正しいものは○，誤っているものには×を，下線部分に記入しなさい。（配点 ①～⑧各２点）

問１（得点）

①日本で最初に洋風化の影響を受けた住宅は居留地に建設された西洋館である。
その居留地の現存する最も古い外国人住宅は、神戸の「神戸居留地51番館」である。

＿＿＿＿＿

②「シュレーダー邸」は、デ・スティル運動の建築理念を体現した住宅建築として、
モンドリアンの絵画理論を三次元空間に展開した代表例である。

＿＿＿＿＿

③京都大学の大学院から住宅の住まい方を研究対象とし、「食寝分離論」を提唱したのは、佐野利器である。

＿＿＿＿＿

④南北に長い日本列島の住宅の特徴において、海岸沿いの塩風を考慮しない家を設計した。

＿＿＿＿＿

⑤“ピロティ”が採用されている住宅事例として、ルイス・カーンの「フィッシャー邸」が当てはまる。

＿＿＿＿＿

⑥構造体スケルトン（S）と居住者がしつらえるインフィル（I）による構成で、近未来型実験集合住宅として建てられた建物の名前は「NEXT21」である。

＿＿＿＿＿

⑦「住宅は住むための機械である」と定義したのは近代建築の巨匠のひとりであるル・コルビュジエである。

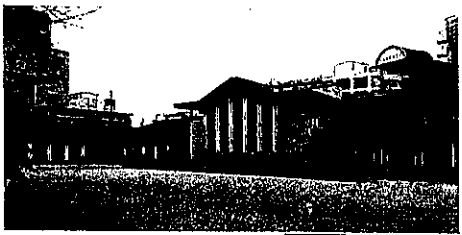
＿＿＿＿＿

⑧集合住宅で、高層集合住宅団地（都市型）の事例として、槇文彦の代官山ヒルサイドテラスが当てはまる。

＿＿＿＿＿

（問２）次の学校建築に関する問いについて答えなさい。
右の写真は東京都豊島区西池袋にある校舎であり、大正10～昭和2年（1921～27）にかけて建設された。この建築物の名称と設計した建築家を答えなさい。

問２（得点）



（建築物の名称）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（配点２点）

（建築家名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（配点２点）

（問３）問２の学校建築の特徴を、学校建築の特徴とその教育方針を考慮したうえで説明しなさい。（配点５点）

問３（得点）

…………………………………………………………………………

…………………………………………………………………………

…………………………………………………………………………

…………………………………………………………………………

令和８年度　専攻科　後期　学力選抜試験

受験番号		氏　名	

建築計画（２の２）

（問４）図書館の計画に関する以下の問いに答えなさい。

問　４（得点）

（１）図書館の平面計画を行う上で、「利用者動線」、「スタッフ動線」、「図書・資料動線」各々の計画上の留意点について説明しなさい。　（配点９点）

「利用者動線」：

「スタッフ動線」：

「図書・資料動線」：

（２）図書館の分館クラスの規模計画について説明した以下の文章の（　　）内を正しい語句や数値で埋めなさい。
（配点 ①～⑤ 各１点）

分館クラスの適正規模（延床面積）の求め方は、（①　　　　　）から求める方法と、（②　　　　　）から求める方法がある。また、図書館の延床面積の概算の方法として、国際図書館連盟：IFLA の基準値１人あたり（③　　　）冊を目安に自治体の能力を考慮して、地域図書館システム全体の蔵書冊数を決定し、蔵書冊数から１㎡あたり（④　　　　）冊で概算する。

また、通路や設備などのスペースに各機能空間の合計の（⑤　　　～　　　）％程度を充てる。

（問５）事務所ビル（オフィスビル）の計画に関して以下の問いに答えなさい。

問　５（得点）

近年の高度情報社会の到来や働き方の多様化に伴い、「ワークプレイス」の考え方が多く計画・設計に取り入れられるようになってきている。これはどのような考え方か説明したうえで、どのようなオフィスが求められてきているか述べなさい。（配点６点）

（問６）事務所ビル（オフィスビル）の計画に関して、「コアシステム」を採用することが一般的である。

「コアシステム」とは、どのようなものか説明しなさい。（配点５点）

問　６（得点）